

令和5年4月14日

患者様並びに関係者の皆様へお知らせとお願い

患者様並びに関係者の皆様におかれましては、日頃より院内感染対策にご協力いただき誠にありがとうございます。

当院に入院中の患者様からバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）という菌が検出されました。これを受けて当院で調査をしたところ、現在までに8人の患者様からVREが検出されています。検出された8人全員は無症状であり、菌を体内に持っている（保菌）状態ではありますが、特にその菌が健康に影響を及ぼしている状態ではありません。

VREという菌は、通常体内にいる腸球菌という菌がバンコマイシンという抗菌薬に耐性を持ち、バンコマイシンが効かなくなった腸球菌のことです。健康な人に感染しても問題はありませんが、免疫状態が落ちた人に感染すると健康に問題が生じることがあります。腸にすんでいる菌なので、糞尿を処理した手が消毒されていないままだと、その手を伝って感染することがあります。

現在、保健所や長崎大学病院の感染専門チームなどの指導のもと、島内での感染の広がりに関する調査や感染対策の強化を鋭意進めています。

当院に入院する際や退院する際には、院内感染対策と島内でのVRE患者の広がりを確認するため便検体によるVREスクリーニング検査を行っております。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ならびにご協力のほどよろしくお願いいたします。

長崎県上五島病院
院長 一宮邦訓